



立志

令和6年12月13日（金）発行
学校便り第15号
南城市立玉城中学校
文責 校長



学校教育目標：「自ら学び自ら考え」「心豊かに実践する」「たくましい生徒」の育成

生徒会役員選挙

12月9日に生徒会役員選挙が行われました。投票に先立って立候補者の選挙演説と推薦人演説が電子黒板で各教室に配信され、選挙公約等が全生徒に提示されました。どの候補者も思いのこもった素晴らしい演説でした。演説の後、各学年フロアで選挙管理委員の立ち会いの下、投票が行われました。選挙の結果は下記のとおりです。来年1月30日には現生徒会役員と新生徒会役員との引継ぎ式も予定されています。新生徒会役員の皆さん、玉城中学校の新しいリーダーとして頑張ってください。みんなで玉城中学校の良い校風をつくっていきましょう。

選挙結果

| | | |
|-----|--------|------|
| 会長 | 屋嘉部 優期 | (2年) |
| 副会長 | 運天 美宇 | (2年) |
| | 松茂 良和 | (2年) |
| 書記 | 大城 杏 | (1年) |
| | 堀内 綾音 | (1年) |



演説を聴いて、投票用紙をもらって、候補者の名前を書いて、投票箱に投票

音楽鑑賞会

12月9日、11日、13日の3日間にわたって2年生を対象に音楽鑑賞会を実施しました。これは、南城市文化センターの芸術家派遣事業の一環として行われたものです。今回の事業では、田里しのぶさん（ピアノ）、田里直樹さん（テノール）、宮城美幸さん（ソプラノ）の3名の音楽家の皆さんが来校して歌とピアノ演奏を披露しました。5学級それぞれ学級別に90分間、音楽室で本事業を実施することができたため、歌と演奏の迫力を間近で十分に体感することができました。また、音楽家の皆さんとの直接のやりとりで、鑑賞会は大変盛り上がりました。生徒は音楽への興味関心の高まりと大きな感動を得たようです。



鑑賞の様子



学級別に歌の指導も受けました

弁当の日

12月4日は「弁当の日」でした。これは、南城市教育委員会の取り組みとして平成20年度から行われており、『①弁当作りをとおして親子のふれあいを深めるとともに「食の自立」を促す。②食への感謝、栄養のバランスなどを考えて家庭における「食育」の推進を図る。③身近にある地元の素材や材料を弁当の献立にすることにより、地産地消を積極的に推進する。』の3つの趣旨のもとに行われております。ご多忙中、家庭での弁当準備へのご協力ありがとうございました。弁当の日当日、子ども達は持参した弁当をおいしそうに食べていました。次回の弁当の日 は年明け1月8日（水）になりますので、ご協力をお願いいたします。



持参した弁当での給食時間の様子

保護者の皆様へお願い～3学期からの朝の校舎解錠時刻について～

本校では朝7時20分頃から生徒が登校し始めるため、これまで校舎の解錠時刻を7時45分としてきました。しかし、早朝は学校周辺の人通りも少なく、学校にいる教職員の数も少ないため、生徒が早朝に登校してきた時の安全管理の問題が生じていました。また、教職員はその対応のため、日常的に本来の勤務開始時刻（職員の勤務開始時刻は、8時15分と規定されています）より前に業務を開始している状況がありました。そこで、生徒の安全管理上の問題の改善と本校職員の早朝の業務負担を軽減し、よりよい教育活動に繋げるため、3学期より校舎の解錠時刻を8時00分、朝の会開始時刻を8時25分（現在は8時15分）に変更させていただきたく、保護者の皆様へご理解とご協力をお願い申し上げます。校舎解錠時刻変更後は生徒の校舎内への入場は8時以降となりますので、早朝の登校はなるべく控えていただくようご協力をお願いいたします。（学校敷地内にはこれまでどおり8時前でも入ることができますが、校舎内には8時以降しか入れませんので、早朝の登校はなるべくお控えください）また、朝の会の開始時刻が8時25分となりますので、8時25分までに生徒が教室入室できるよう登校させていただくようお願いいたします。（8時25分より後の教室入室は遅刻となります）本件につきましては、紙媒体の保護者宛文書を三者面談で配布しますのでご確認をお願いいたします。なお、8時から8時25分までの時間は、生徒が自分で考え、計画を立てて、読書や学習などを主体的に取り組む「自主活動の時間」としての指導を今後行っていきます。今回の取り組みは、今年度当初より学校運営協議会やPTA役員会で話し合いながら、実施に向けて準備を進めてきました。3学期は試行期間とし、次年度4月の完全実施を目指しております。試行期間中にでた課題については随時検討しながら、4月の完全実施に繋げていきたいと考えております。今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。